

株式会社シダー

2016年3月期第2四半期決算説明会資料



いつも春の陽だまりでありたい……



目次

- 2016年3月期第2四半期決算概況
- 2016年3月期決算見通し
- 会社概要
- 各事業について
- 今後の動向

2016年3月期第2四半期決算概況

2016年3月期決算見通し



CEDAR

株式会社シダー

いつも春の陽だまりでありたい……



2016年3月期第2四半期 決算概況(連結)

(百万円)	2015年3月期第2四半期		2016年3月期第2四半期		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同四半期比(%)
売上高	5,311	100.0	5,752	100.0	108.3
営業利益	47	0.9	66	1.2	140.6
経常利益	△58	—	△65	—	—
純利益	△70	—	△60	—	—

売上高

前年同四半期比**108.3%**の5,752百万円

営業利益

前年同四半期比**140.6%**の66百万円

2016年3月期第2四半期 決算概況(シダー単体)

(百万円)	2015年3月期第2四半期		2016年3月期第2四半期		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同四半期比(%)
売上高	5,040	100.0	5,467	100.0	108.5
営業利益	35	0.7	58	1.1	163.0
経常利益	△68	—	△72	—	—
純利益	△74	—	△61	—	—

2016年3月期第2四半期セグメント決算概況

■ セグメント売上高(連結)

(百万円)	2015年3月期第2四半期		2016年3月期第2四半期		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同四半期比(%)
売上高	5,311	100.0	5,752	100.0	108.3
デイサービス事業	1,679	31.6	1,659	28.2	98.8
施設サービス事業	3,247	61.1	3,687	64.1	113.5
在宅サービス事業	384	7.2	396	6.9	103.2
その他	—	—	9	0.2	—

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉用具事業であります。

2016年3月期第2四半期セグメント決算概況

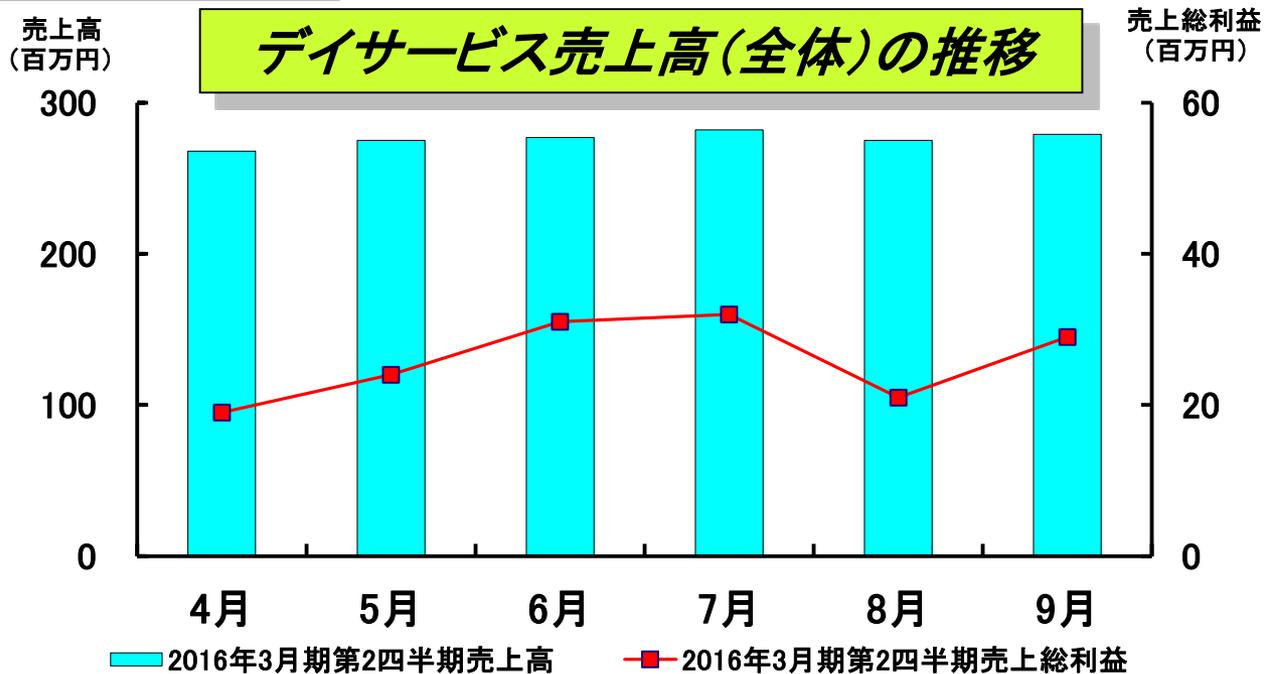
■ セグメント利益(連結)

(百万円)	2015年3月期第2四半期		2016年3月期第2四半期		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同四半期比(%)
利益	367	100.0	398	100.0	108.4
デイサービス事業	187	50.9	142	35.8	76.2
施設サービス事業	185	50.4	280	70.5	151.7
在宅サービス事業	△4	—	△20	—	—
その他	—	—	△4	—	—

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉用具事業であります。

2016年3月期第2四半期セグメント決算概況

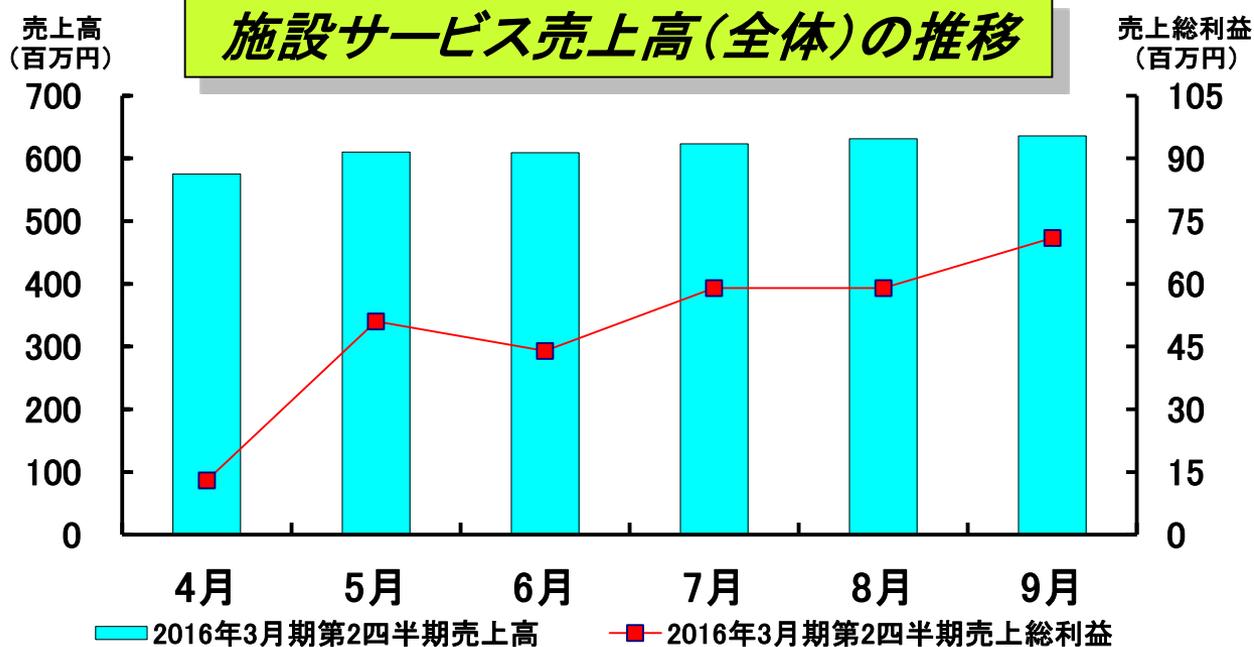
デイサービス事業



- 売上高1,659百万円
- 福岡県福岡市にデイサービスを開所 (2015年8月1日事業譲渡)。

2016年3月期第2四半期セグメント決算概況

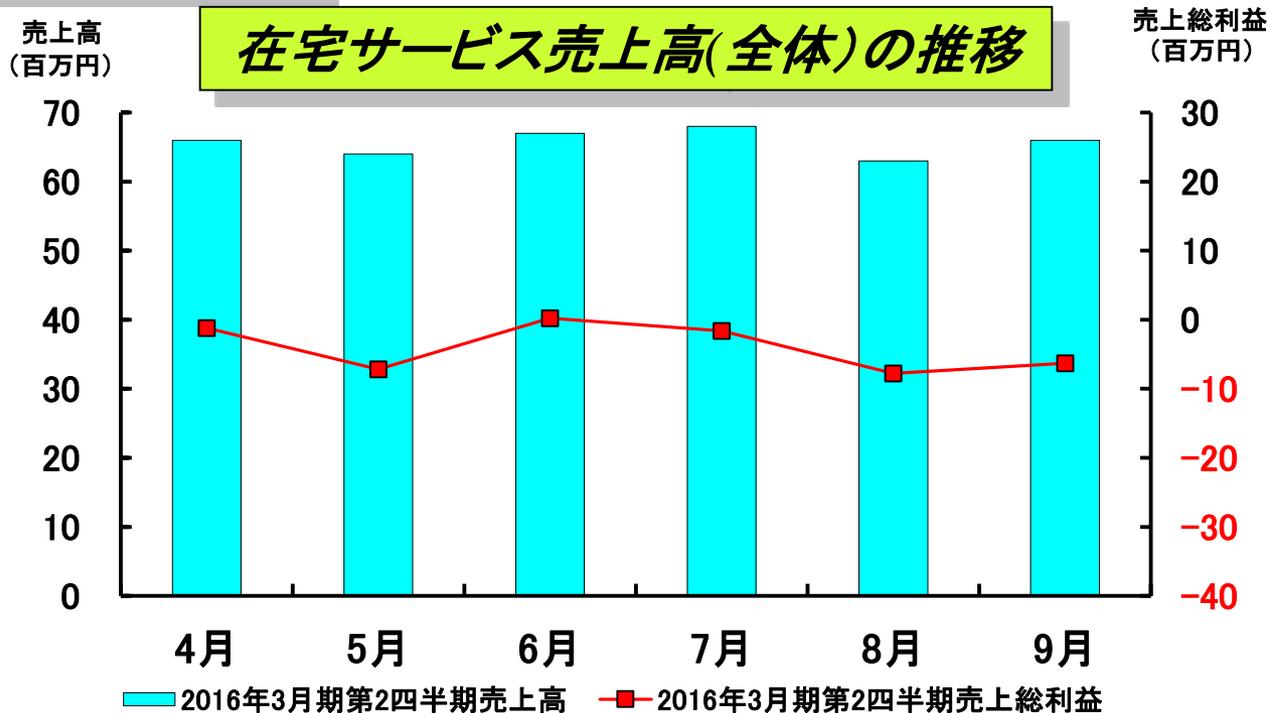
施設サービス事業



- 売上高3,687百万円
- 福岡県福岡市にグループホームを開所（2015年8月1日事業譲渡）。
- 有料老人ホームの入居者獲得に注力し、新規施設を含む全ての居室数に対しての入居率89.6%（2015年9月30日）。

2016年3月期第2四半期セグメント決算概況

在宅サービス事業



- 売上高396百万円
- 福岡県福岡市、栃木県宇都宮市にケアプランセンターを開所。
- 利益率改善のために人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組む。

2016年3月期 決算見通し(連結)

(百万円)	2015年3月期		2016年3月期 (予想)		
		構成比(%)		構成比(%)	前年比(%)
売上高	10,791	100.0	11,901	100.0	110.3
営業利益	△26	—	301	2.5	—
経常利益	△245	—	66	0.6	—
当期利益	△368	—	41	0.3	—

売上高

前年比110.3%の11,901百万円

- ・有料老人ホームを1施設開所予定、グループホーム1施設開所(事業譲渡)
 デイサービス1施設開所(事業譲渡)、ケアプランセンター2施設開所(1施設事業譲渡)

営業利益

△26百万円から301百万円

- ・デイサービス事業においては利用単価の向上に取り組み、利益率の改善。
 施設サービス事業においては、引き続き既存施設の稼働率の向上に注力。

経常利益

△245百万円から66百万円

会社概要

会社概要

(2015年9月30日現在)

- 設立 : 1981年4月
本社 : 福岡県北九州市
資本金 : 4億3228万円
事業内容 : デイサービス
介護付有料老人ホーム
訪問看護 (訪問リハビリ)
ホームヘルプサービス
ケアプラン
グループホーム
ショートステイ
小規模多機能型居宅介護
福祉用具レンタル・販売
- 従業員数 : 単体 : 1,648名
連結 : 1,739名
- 事業所数 : 単体 : 93ヶ所
連結 : 97カ所



シダー本社ビル

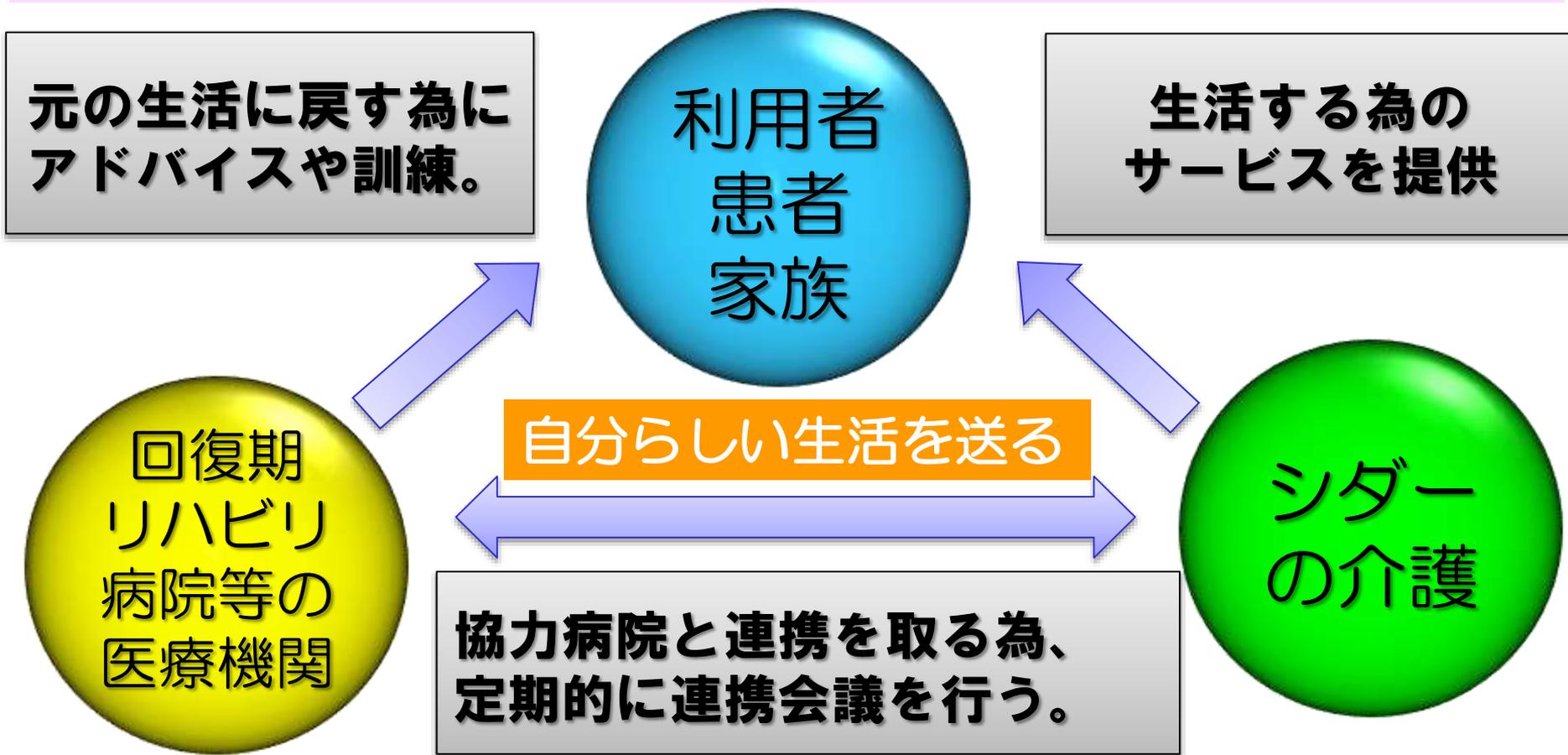


リハビリ職員数

職種	人数
理学療法士	39人
作業療法士	34人
言語聴覚士	4人
トレーナー	41人
合計	118人

※福祉用具レンタル・販売事業所含む

協力病院と医療・介護の連携を行いご利用者様をサポート



家で生活する為の準備

家に帰った後のサポート

 **CEDAR** はリハビリテーションをサービスの中心に
置いた全国唯一の会社です。



当社におけるリハビリテーションとは
リハビリを頑張れば、将来元気になれる・・・だから頑張る
というものではありません。
今日自分らしく、明日も自分らしく過ごしながら、
来月、来年、もっと自分自身の力で、
自分らしく毎日を過ごす為の準備を行うという事が目的です。



社会参加の支援を行っていきます。





生花クラブの様子



書道クラブの様子



化粧教室の様子



外出イベントの様子





**シダーはリハビリテーションを重視して、永く、元気で
その人らしく、健康に暮らすお手伝いしております。**





今後の事業見通し





デイサービス事業



デイサービス事業

セグメント決算概況(介護報酬改定の影響)

	2015年3月期第2四半期		2016年3月期第2四半期
売上高	1,679百万	⇒ △1.2%	1,659百万
売上高 (H27年度開設の 新規施設除く)		⇒ △1.4%	1,655百万

要支援 ⇒ 時間短縮及び、利用回数の調整を行う。

要介護 ⇒ 登録者数の向上に努め、利用回数の増加。

デイサービス事業

要支援者・要介護者の利用回数平均(月)

	H26年4月	⇒	H27年4月	差
要支援(1~2)	7.4回		6.9回	△0.5回
要介護(1~5)	9.4回		9.6回	0.2回
	H26年6月		H27年6月	
要支援(1~2)	7.2回		6.0回	△1.2回
要介護(1~5)	9.5回		9.8回	0.3回
	H26年9月		H27年9月	
要支援(1~2)	7.6回		5.6回	△2.0回
要介護(1~5)	9.8回		10.0回	0.2回

要支援者・要介護者の合計利用回数(月)

	H26年4月	⇒	H27年4月	差
要支援(1~2)	10,407回		9,040回	△1,367回
要介護(1~5)	23,666回		25,500回	1,834回
	H26年6月		H27年6月	
要支援(1~2)	9,990回		7,175回	△2,815回
要介護(1~5)	24,029回		25,994回	1,965回
	H26年9月		H26年9月	
要支援(1~2)	10,573回		6,229回	△4,344回
要介護(1~5)	24,980回		26,690回	1,717回

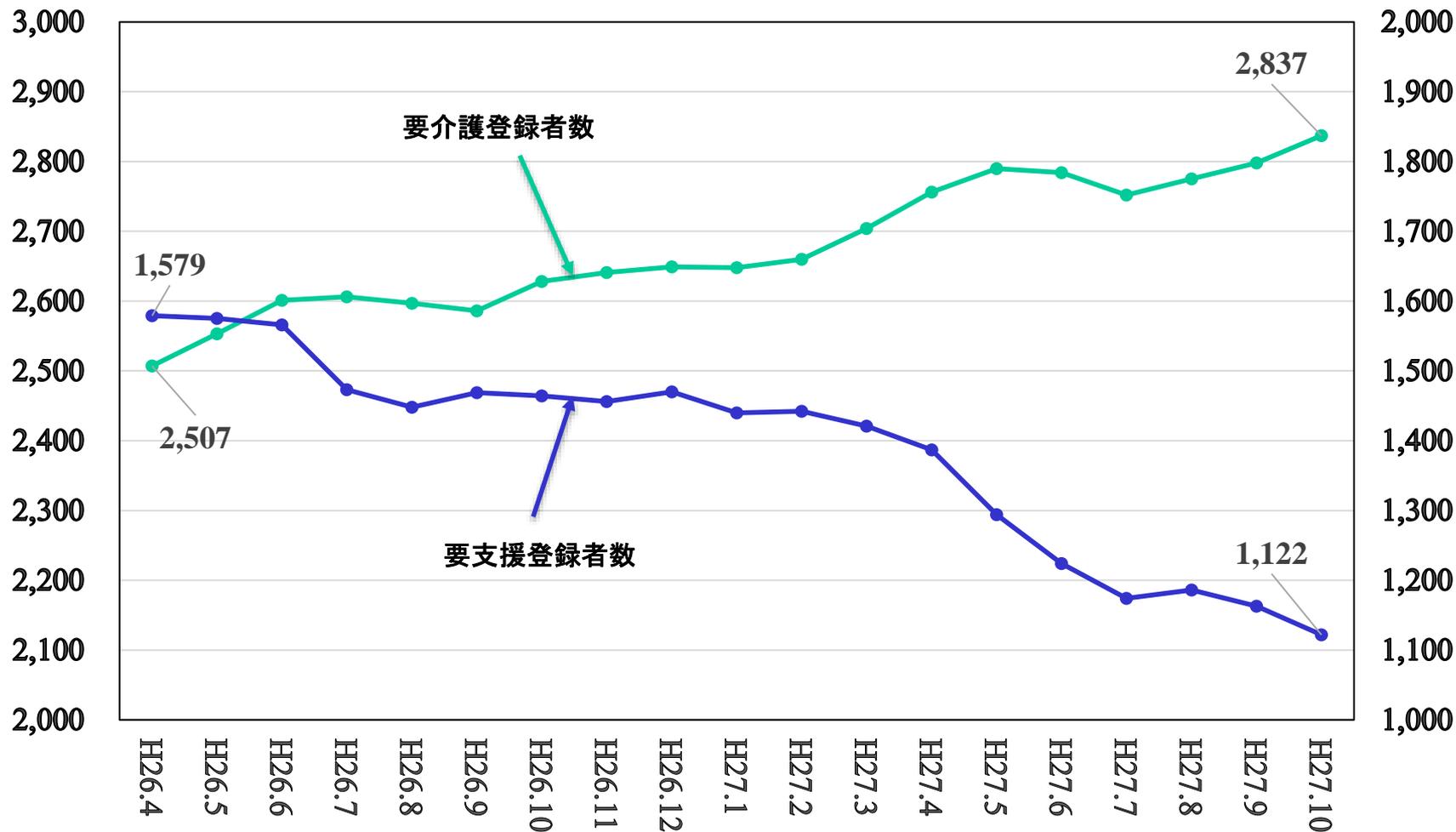
※平成26・27年度開設した事業所は除いて計算しております。

デイサービス事業

介護(人)

登録者数推移(介護・支援)

支援(人)

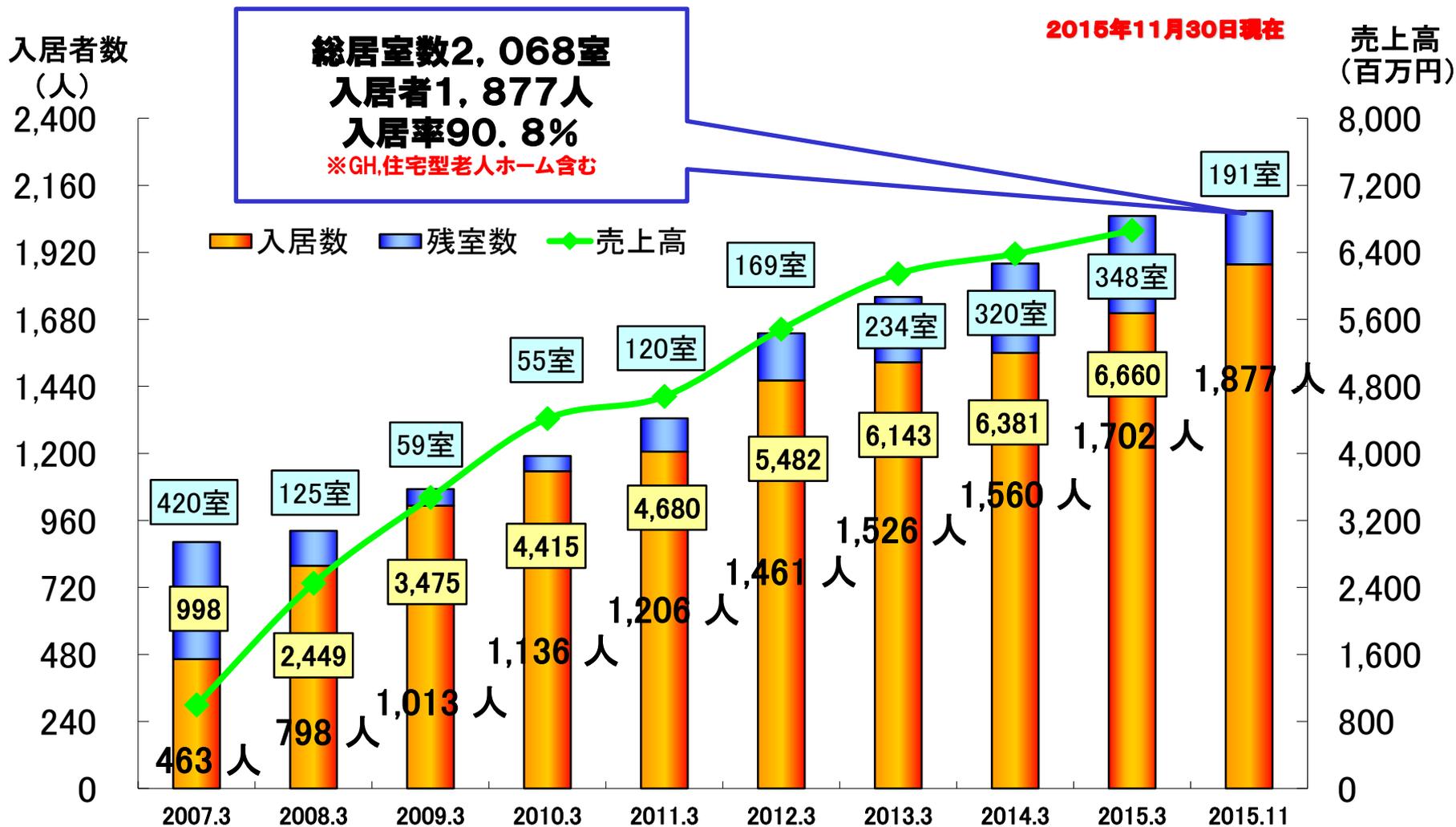


有料老人ホーム



施設サービス事業

入居者数・売上高推移



施設サービス事業

セグメント決算概況

	2015年3月期第二四半期		2016年3月期第二四半期
売上高	3,247百万	⇒ 13.6%	3,687百万

既存施設の入居率

2015年 3月31日 入居者数:1,702名 入居率:83.0%



2015年 6月 1日 入居者数:1,769名 入居率:86.3%



2015年11月30日 入居者数:1,877名 入居率:90.8%



新規開設施設

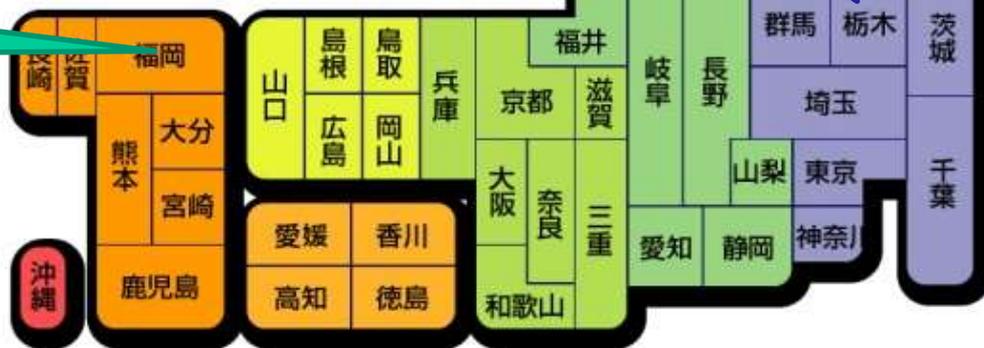


新規開設施設



あおぞらの里
御幸ヶ原ケアプランセンター
2015年9月1日開設

あおぞらの里
あすかデイサービス
【利用定員:30名】
グループホームあすか
【入居定員:18名】
あすかケアプランセンター
2015年8月1日開設



今後の事業展開 計画地域 (2015年10月31日現在)

予定

公募申請中・申請予定

大阪府大阪市 80室
ラ・ナシカ すみのえ
2016年3月1日開設予定

大阪府大阪市 72室
ラ・ナシカ このはな
2016年5月1日開設予定

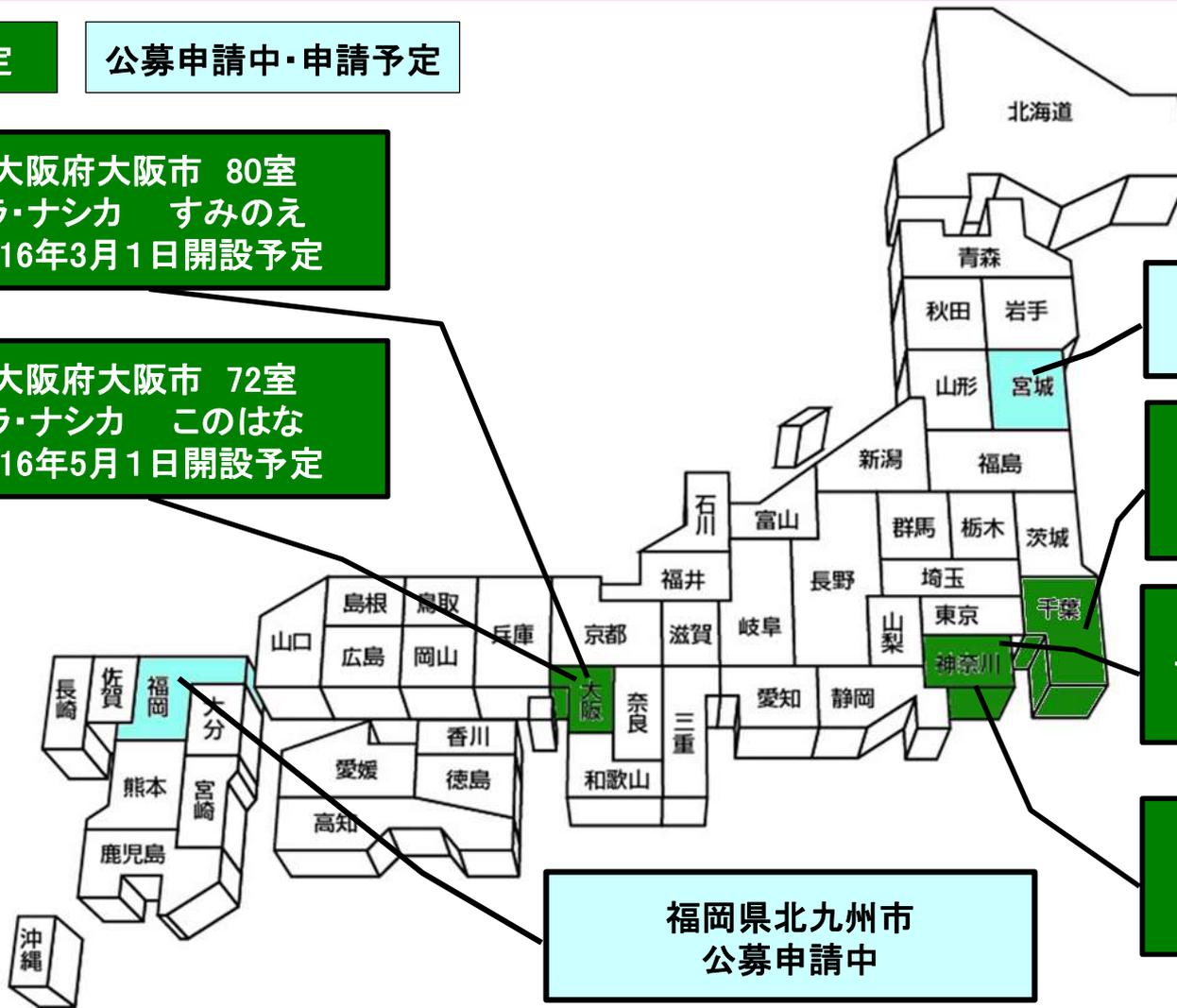
宮城県仙台市
公募申請中

千葉県八千代市
八千代ケアプランセンター
2016年1月1日開設(予定)

神奈川県横須賀市 60室
ラ・ナシカ よこすか弐番館
2016年7月1日開設(予定)

神奈川県横浜市 67室
ラ・ナシカ 上大岡
2016年8月1日開設(予定)

福岡県北九州市
公募申請中





CEDAR 今後の課題



介護報酬改定に伴い

- 高齢者ができる限り住み慣れた地域で尊厳を持って自分らしい生活を送ることができるよう、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組を進める。

1. 中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化

- (1)中重度の要介護者等を支援するための重点的な対応
- (2)活動と参加に焦点を当てたりハビリテーションの推進
- (3)看取り期における対応の充実
- (4)口腔・栄養管理に係る取組の充実

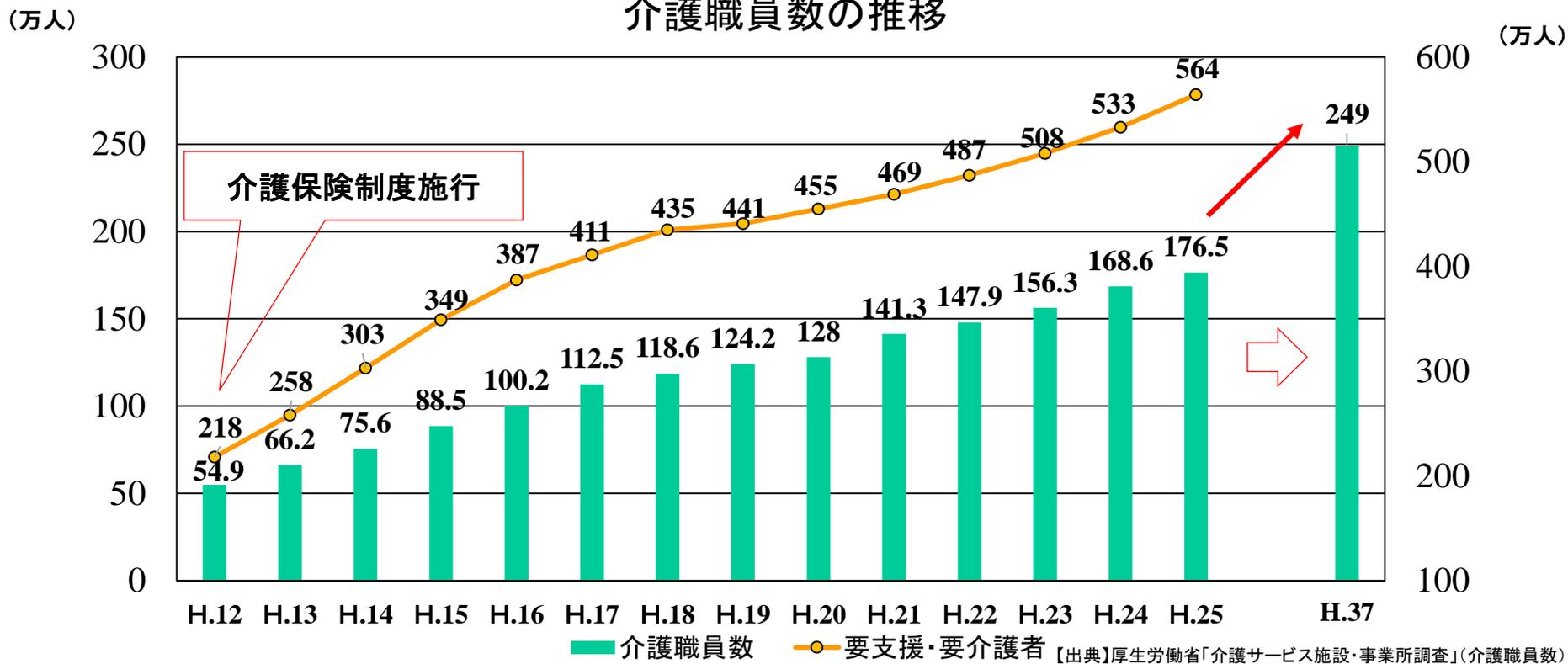
2. 介護人材確保対策の推進

- ・ 介護職員処遇改善加算の更なる充実
- ・ サービス提供体制強化加算(介護福祉士の評価)の拡大

3. サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築

- ・ 「骨太の方針」を踏まえたサービスに係る評価の適正化について、各サービスの運営実態や1.及び2.も勘案しつつ実施
- ・ 集合住宅へのサービス提供の適正化(事業所と同一建物に居住する減算の適用範囲を拡大)
- ・ 看護職員の効率的な活用の観点等から、人員配置の見直し等を実施(通所介護、小規模多機能型居宅介護等)

介護職員の推移と見通し



高齢者人口の推移

	平成24年8月	平成27年	平成37年	平成67年
65歳以上高齢者人口(割合)	3,058万人(24.0%)	3,395万人(26.8%)	3,657万人(30.3%)	3,626万人(39.4%)
75歳以上高齢者人口(割合)	1,511万人(11.8%)	1,646万人(13.0%)	2,179万人(18.1%)	2,401万人(26.1%)

介護職員人材確保対策の推進

職員資格者数

平成26年10月

49名増

平成27年10月

職員数：1, 592名	
資格名	所得者数
作業療法士	37
理学療法士	36
言語聴覚士	4
介護支援専門員	95
介護福祉士	269
社会福祉士	7
社会福祉主事	55
合計	751



職員数：1, 641名	
資格名	所得者数
作業療法士	34
理学療法士	39
言語聴覚士	4
介護支援専門員	99
介護福祉士	329
社会福祉士	7
社会福祉主事	43
合計	808

60名増



57名増



		有料老人ホーム	デイサービス
サービス提供 体制強化加算	(I)イ	-	3事業所
	(I)ロ	2事業所	2事業所
	(II)	14事業所	16事業所
	(III)	11事業所	-

サービス提供体制強化加算について

サービス	要件	単位
訪問看護	○ 研修等を実施しており、かつ、3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されていること。	6単位/回
訪問リハビリテーション	○ 3年以上の勤続年数のある者が配置されていること。	6単位/回
通所介護 通所リハビリテーション 認知症対応型通所介護	次のいずれかに該当すること。 ① 介護福祉士が50%以上配置されていること。 ② 介護福祉士が40%以上配置されていること。 ③ 3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されていること。	①: 18単位/回 ②: 12単位/回 ③: 6単位/回 ※介護予防通所介護・介護予防通所リハビリ 【要支援1】 【要支援2】 ①: 72単位/人・月 ①: 144単位/人・月 ②: 48単位/人・月 ②: 96単位/人・月 ③: 24単位/人・月 ③: 48単位/人・月
訪問看護	○ 研修等を実施しており、かつ、3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されていること。	6単位/回
訪問リハビリテーション	○ 3年以上の勤続年数のある者が配置されていること。	6単位/回
通所介護 通所リハビリテーション 認知症対応型通所介護	次のいずれかに該当すること。 ① 介護福祉士が50%以上配置されていること。 ② 介護福祉士が40%以上配置されていること。 ③ 3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されていること。	①: 18単位/回 ②: 12単位/回 ③: 6単位/回 ※介護予防通所介護・介護予防通所リハビリ 【要支援1】 【要支援2】 ①: 72単位/人・月 ①: 144単位/人・月 ②: 48単位/人・月 ②: 96単位/人・月 ③: 24単位/人・月 ③: 48単位/人・月
認知症対応型共同生活介護 地域密着型介護老人福祉施設 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護	次のいずれかに該当すること。 ① 介護福祉士が60%以上配置されていること。 ② 介護福祉士が50%以上配置されていること。 ③ 常勤職員が75%以上配置されていること。 ④ 3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されていること。	①: 18単位/人・日 ②: 12単位/人・日 ③・④: 6単位/人・日

※1 訪問介護及び居宅介護支援については、特定事業所加算において、人材に関する同旨の要件を定めている。

※2 表中、複数の単位設定がされているものについては、いずれか一つのみを算定することができる。

※3 介護福祉士に係る要件は「介護職員の総数に占める介護福祉士の割合」、常勤職員に係る要件は「看護・介護職員の総数に占める常勤職員の割合」、勤続年数に係る要件は「利用者にサービスを直接提供する職員の総数に占める3年以上勤続職員の割合」である。

人材の育成

サービスの基本を研修し、サービスの向上を目的とした研修

入職時研修

- ・ 入職時オリエンテーション
- ・ 入社時研修
- ・ 実務研修

サービス研修

- ・ 美化・サービス研修
- ・ 各種勉強会

組織を運営していける人材の育成を目的とした研修

管理育成研修

- ・ 管理者研修
- ・ 副管理者研修
- ・ リーダー研修
- ・ サブリーダー研修

スキルアップ研修

- ・ ヘルパー講習
- ・ 介護福祉士講習
- ・ 介護支援専門員講習
- ・ 健康運動指導士
- ・ 社会福祉主事

人材の育成

年に1回社内にて介護職員初任者研修を実施

研修期間:月に4回

約6ヶ月で介護職員初任者研修の資格を取得

	社内	受講者合計
平成27年度	11名	12名
平成26年度	10名	12名
平成25年度	4名	10名



人材の育成

～資格取得に向けた講習や勉強会を実施～

介護福祉士 国家試験 受験対策講習の実施：月2回

平成25年度実施

	受験者数	合格数	割合
デイサービス	8	6	75%
施設サービス	18	9	50%
在宅サービス	0	0	0%
合計	26	15	57%

平成26年度実施

	受験者数	合格数	割合
デイサービス	21	17	80%
施設サービス	43	33	76%
在宅サービス	3	3	100%
合計	67	53	79%

介護支援専門委員 国家試験 受験対策講習の実施：月2回

平成25年度実施

	受験者数	合格数	割合
デイサービス	3	0	0%
施設サービス	16	3	18%
在宅サービス	0	0	0%
合計	19	3	15%

平成26年度実施

	受験者数	合格数	割合
デイサービス	15	2	13%
施設サービス	9	2	22%
在宅サービス	3	1	33%
合計	27	5	18%

障害者雇用への取り組み

◎紹介元へのアプローチ

(特別支援学校・就労支援センター・職業訓練校・就労支援事業所・ハローワーク等)

◎実習の受け入れ

(特別支援学校・就労支援センター・職業訓練校・就労支援事業所等)

◎障害者就労トレーニング事業所の設置(自社有料老人ホーム内)

- ①室内・浴室・外装・車両等の清掃等
- ②配膳・下膳・食器洗浄等
- ③ベッドメイキング・ゴミ回収・ゴミ出し等
- ④感染症対策(エアコンフィルター清掃・壁や手すり拭き上げ等)
- ⑤衣類チャック・仕分け等



雇用前にトレーニングを行い
スムーズな雇用を実現

○障害者就労支援事業所設置運営計画



本資料の取り扱いについて

本資料は株式会社シダーの事業及び業界動向についての株式会社シダーによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は様々なリスクや不確かさが内在しております。既に知られたもしくは今だに知られていないリスク、不確かその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シダーは将来の展望に対する表明及び予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、更に悪いことも有り得ます。本資料における将来の展望に関する表明は、2015年12月7日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社シダーにより2015年12月7日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません

2015年12月7日 株式会社シダー